

山口大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	膵臓がんに対するゲムシタピンとアルブミン懸濁型パクリタキセル併用療法における有害事象状況調査			
② 実施予定期間	2017年09月05日（倫理審査委員会承認）～2021年3月31日			
③ 対象患者	④の対象期間に⑥の診療科においてゲムシタピンとアルブミン懸濁型パクリタキセルの併用療法を実施された患者さん			
④ 対象期間	2015年01月01日～2017年06月30日			
⑤ 研究機関の名称	山口大学医学部附属病院			
⑥ 対象診療科	第二外科、第一外科、第一内科			
⑦ 研究責任者	氏名	植松俊成	所属	薬剤部
⑧ 使用する情報等	ゲムシタピンとアルブミン懸濁型パクリタキセルの併用療法を実施された患者さんにおける有害事象の種類、頻度、重症度と投与量、スケジュールの変更について過去のカルテを調査します。			
⑨ 研究の概要	ゲムシタピンとアルブミン懸濁型パクリタキセルの併用療法では有害事象から投与量の減量やスケジュールの変更が多くみられます。本研究ではカルテを詳細に調査して注意すべき有害事象や頻度を明らかにし、今後の治療における説明や有害事象対策に役立てます。			
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2019年 9月 25日		
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。			
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。			
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人情報が特定されることはありません。			
⑭ 知的財産権	山口大学に帰属します。			
⑮ 研究の資金源	薬剤部の研究基盤経費			
⑯ 利益相反	ありません			
⑰ 問い合わせ先・相談窓口	山口大学医学部附属病院 薬剤部 担当者：植松俊成			
	電話	0836-22-2666	FAX	0836-22-2798